


## 相談ブース

# 12:00～17:00までOPEN

学校名	所在地	学校からのメッセージ
■ 函館大学	函館市	商学部商学科(企業経営コース・市場創造コース・英語国際コース) ・高い就職率！平成28年度就職率98.9%(実就職率91.8%)就職先一覧(函館市役所、みずほ銀行株、函館空港ビルディング株など) ・海外で学べるチャンスがいっぱい！平成28年度海外に行った学生数延べ40名！ ・教員免許取得可能！高等学校教諭1種免許状(商業、公民、英語)、中学校教諭1種免許状(社会、英語)
■ 北海商科大学	札幌市	北海商科大学は、120年余年に及ぶ北海学園の歴史を背景に、2006年に誕生しました。 学部は商学部。その中にビジネスを総合的に学ぶ「商学科」と国内外の人の観光行動に商機を見出す「観光産業学科」の二つの専門学科を設けています。グローバルな世界において活躍しようという意欲のある学生を求めます！ さっぽろ駅から地下鉄直通で6分の都市型キャンパスも魅力です☆
■ 北海道情報専門学校	札幌市	IT系エンジニアには必須と言える国家資格、「情報処理技術者試験」の合格者は全国トップクラス！ H29.3月卒業生の就職率は98.2%(326名就職決定)でIT企業やゲーム企業等に多数就職しています。
■ 専門学校札幌デザイナー学院	札幌市	
■ 専門学校札幌マンガ・アニメ学院	札幌市	
■ 専門学校札幌ビジュアルアーツ	札幌市	
■ 北海道どうぶつ・医療専門学校	札幌市	
■ 札幌観光プライダル・製菓専門学校	札幌市	
■ 日本工学院北海道専門学校	登別市	学校法人片柳学園日本工学院専門学校(東京、蒲田)の姉妹校として1982年に北海道登別市に開校。 IT、公務員、テクノロジー、医療、ゲーム、CG、観光など全11学科・6コース・6専攻を設置している総合専門学校です！ 広大なキャンパスに充実した施設設備を設置、また格安の学生寮で学生生活のサポートも行っています！

## 資料コーナー

パンフレットをご用意しています

■ 北海道医療大学 ■ 海外留学EF ■ 株式会社 松本組 など

## 講師紹介・プロフィール

### アリョーナ氏 やってみたいとわからない ～Не попробуешь, не узнаешь.～

ロシア・サハリン州 コルサコフ市出身。北海道大学、専門学校札幌ビジュアルアーツ卒業。  
テレビ・ラジオレポーター、ロシア語通訳、ロシア語講師として活躍中。  
日本、北海道、札幌をこよなく愛し、常にテンション高く、元気を振りまく「日本一明るいロシア人」

中学生、高校生、保護者の皆様！

今回の「キャリアフェスタ」で会えるのをとても楽しみにしています！

私自身まだ大きなキャリアはありませんが、これまでの経験を通じて気付いたポイントや大事にしているモットー、お仕事のちょっとした秘訣をお伝えしたいと思います。どうぞ、よろしくお願いたします！



### 先輩の本音トーク

函館出身で、函館の企業で活躍している先輩方によるトークショー。

どんな学校に進学して、今の仕事に就いたのか。仕事内容、やりがいなど…本音でトークしてもらいます。みなさんの学校の先輩の話も聞けるかも？

### 長谷川 孝幸氏 学生のうちから「キャリアデザイン」を考える

1971年生まれ。学習院大学経済学部卒業。

これまでに研修30,000名指導、セミナー受講者は延べ10,000名、「すぐわかる」「よくわかる」「必ず役に立つ」研修としてリピート多数。  
若い職業人・職業人候補生に明確な方向性を示した指導が好評。

見えていれば怖くない！わかっているればストレスじゃない！

自分の将来は自分で決めて自分でわかる！



### 藤森 義夫氏 日本学生支援機構の奨学金制度について

1981月 日本育英会(現:日本学生支援機構)就職

2015年4月から現職

日本学生支援機構の奨学金制度は、学びたい気持ちを応援します。制度をよく理解して活用して、有意義な学生生活を送ってください。

### 福田 剛大氏 思春期だから子供がそっけないのは仕方ない？

1968年生まれ。岩手県出身。日本大学法学部卒業。

会社員時代に対人恐怖症に悩まされるも、半年に3000人との名刺交換をきっかけに、渡すだけで仕事が取れる絶対受注メソッドを確立。  
NHK WORLD NEWSLINEや、TBS「マツコの知らない世界」を始め、名刺のスペシャリストとしてマスコミ取材多数。  
現在、中学3年生と小学3年生の父。

「最近、理由はわからないけど、ちょっと遠慮して会話が少ない」とか、「以前は色々話してくれたのにぼったり話をしなくなった」そんな時、親としてはどういう風に接したら良いのか、戸惑ってしまいますよね。その際の対応について、一緒に考えてみませんか？

